

校訓：人のお世話をならぬよう、人のお世話をするよう、そして報いを求めるよう  
学校教育目標：自ら学び、心豊かにたくましく生きる七塚っ子の育成



# 薰陶

学校だよりくんとう  
1月号 令和7年1月7日  
七塚小学校長 稲垣 優子



七塚小 HP QR コード

1月



## 震災から1年、復興を信じ、ともに歩き続けよう!!

2025年、新年を迎える。昨年の1月1日に起きた能登半島地震から1年。能登だけでなくかほく市や被害の大きかった内灘町でも、復興に向けて歩みを進めているところです。今日の始業式には、お亡くなりになられた多くの方のご冥福をお祈りし、黙祷をささげました。改めてお悔やみを申し上げるとともに、被災された皆様に平穏な日々が戻りますことを心よりお祈りを申し上げます。

今年はへび年。干支では「乙巳(きのとみ)」にあたります。この干支の年は、「多くの人にとって成長と結実の時期となる可能性が高い」年と言われ、これまでの努力や準備が実を結び始める時期を示唆しています。しかし、辛抱強さが試される年でもあります。すぐに結果が出なくても、焦らず粘り強く取り組む姿勢をもち、自分のペースを保ちながら着実に前進することで、最終的には望む結果に近づくことができるのだそうです。「巳(み)」には一般的にネガティブなイメージもありますが、古来より豊穣や金運を司る神様として祀られることもあります、神聖な生き物として認識されてきました。生命力があり、脱皮をするたびに表面の傷が治癒していくことから、医療、治療、再生のシンボルともされています。また運気を上げる縁起物としては定番となっており、蛇皮の財布や蛇の抜け殻を財布に入れて持ち歩くと金運が上がるともいわれています。一般的にへび年生まれの人は辛抱強く、粘り強い性格を持つとされ、知恵や洞察力に優れているとも言われています。この震災を乗り越え、新たな成長に向けてさらに動き出す1年となり、辛抱強く粘り強く歩みを進めることができますように、七塚小の子供たち、教職員と共に乗り越えて参りたいと改めて思っています。今年もご理解ご協力を、何とぞよろしくお願ひいたします。



3・4年生 書き初め講習会



## 次の学年に向けて「ジャンプ」する3学期



### ～「粘り強く、着実に前進」を合言葉に～

今日の始業式では、新たに「ジャンプ～辛抱強く粘り強く～」という3学期のスローガンを掲げました。基礎を固め、向上できた1・2学期を踏まえ、次の学年に向けてジャンプの3学期、そして、

今年の干支にちなんで「粘り強く、着実に前進する3学期」にしようと伝えました。まずは、自分にできることは何かを考え、自分の目標をしっかりともち、その達成に向けて努力を続け、次につなげていきたいと思います。そのためには、具体的にどうすれば自分の力を伸ばせるのかを考えることが大切です。そして、結果ではなく、その過程で努力していることを認め励まし、「粘り強く取り組み続ける力」を育てていきたいと思います。ご家庭でも温かい応援の言葉をかけていただけましたら幸いです。よろしくお願ひいたします。



※書き初め作品展示期間 1/8(水) 9(木) 15:30~17:00 の2日間 10(金)に持ち帰ります